

---

## 中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

---

2007年10月3日号

◎2007年8月大豆市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2007年8月における大豆市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

1 東北の大部分の地域で降雨、干ばつは緩和

6月以来、内蒙古自治区中東部、東北地区西部及び北部は降水量が非常に少ない状況が続き、黒龍江省では2007年7月の降水量が1961年以来、同期に比べ最小となった上、気温も史上第三位を記録する高温年となった。こうした高温小雨の影響を受け、上述の地区では深刻な干ばつが発生し、作物の生産量に大きな影響を及ぼした。8月には東北の大部分の地域で降雨があり、一部の地域では干ばつが緩和されることとなった。

2 1～7月の中国の大豆輸入はやや増加、大豆油輸入は大幅増

2007年1～7月の中国の大豆輸入量は、前年比2.6%増の1,688.0万トンとなった。大豆輸出量は29.6%増の30.2万トンとなった。前半7カ月の大豆油輸入量は56.2%増の133.4万トン、同じく輸入量は19.0%減の4.6万トンとなった。1～7月の大豆粕輸入量は96.7%減の2.1万トン、同じく輸出量は2.3倍増の52.3万トンとなった。

3 世界の大豆供給はひっ迫、在庫量は減少

2007/08年度の世界の大豆生産量は、前年度比6.1%減の2.22億トン、うち米国の大豆は種面積は15.1%減、生産量は17.6%減と予測されている。世界の大豆消費量は前年度比4.3%増の2.33億トン、期末在庫量は20.0%減の5,163万トンと見積もられ、世界の大豆供給はひっ迫に向かっている。

また、世界の大豆油生産量は4.8%増の3,744万トン、消費量は6.7%増の3,778万トンと

予測されている。世界の大豆かす生産量は4.8%増の1.60億トン、消費量は5.0%増の1.59億トンと予測されている。

#### 4 8月の国際大豆価格は高水準で上下、国内大豆価格は引き続き上昇

##### (1) 国際市場

米国の大豆生産地の天候変化の影響を受け、8月の大豆及び大豆製品の国際価格は、高水準で上下する趨勢にある。8月24日までの米国シカゴ取引所における大豆の先物価格は1トン当たり321ドルで、前月比2.96%高、前年同月比53.6%高となった。同じく大豆油は1トン当たり807.9ドル、前月比2.9%安、前年同月比42.4%高となった。また、大豆粕は同265.2ドルで、前月比7.3%高、前年同月比45.3%高となった。

##### (2) 国内市場

国産大豆の在庫減や干ばつが今年の大豆生産量に及ぼす影響、海上輸送費の継続的な大幅上昇による輸入大豆価格の上昇などの影響で、8月の国内大豆価格は引き続き上昇した。また、畜産業などの回復が早く、需要が強いことから、大豆粕の価格も高騰した。輸入大豆油については、港湾到着量が増加し、国内価格は安定している。8月24日までの黒龍江省の油用大豆の買上価格は1トン当たり3,380円で、前月比12.3%高、前年同月比51.6%高となった。山東地区の4級大豆油の工場出荷価格は、1トン当たり8,500円で前月並み、前年同月比54.5%高となった。山東省の中等大豆粕の工場出荷価格は1トン当たり2,957円で、前月比20.2%高、前年同月比42.0%高となった。

##### (3) 輸入大豆価格は国産大豆をやや上回る

8月下旬の山東省の輸入大豆の通関渡し価格（Duty Paid：C I F＋関税等）は、1トン当たり3,650円で、当地の国産大豆の仕入価格に比べて130元前後高かった。